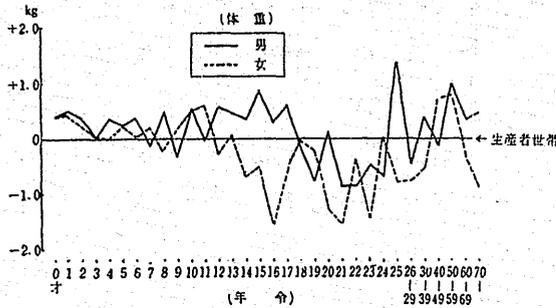


第16図 消費者世帯(a)と生産者世帯(b)の
体型比較 (a-b)



乳幼児の場合は男女とも消費者世帯が上位を占めるが、小学校の年齢層は不定で特に優劣はつけがたいが、男子の19歳以後、女子16歳以後では年齢により著しい差はあるが、平均 1 cm 程度生産者世帯が上位にある。

以上を要約すると消費者世帯の乳幼児の発育はすべてにおいて生産者世帯よりまさっているが青少年層では身長、座高、体重はすぐれ、上腕囲および胸囲はやや劣っている。生産者世帯では乳幼児、青少年の発育は劣っているが、成人になると胸巾の広い、ずんぐりした体型の人が多く生活条件や環境条件による差異が大きくみられる。

6. 血 圧

日常生活において、われわれの摂取する飲食物がある程度血圧に関係があるということは従来から知られているところであるが、特に近年わが国でも脳卒中による死亡が死亡率の第1位を占めるようになり、食物と高血圧との関係が重要視されるようになってきた。

厚生省では昭和31年以来身体状況調査と合せ、その住民の最高および最低血圧を測定し飲食物が血圧に如何に影響するかを検討した。

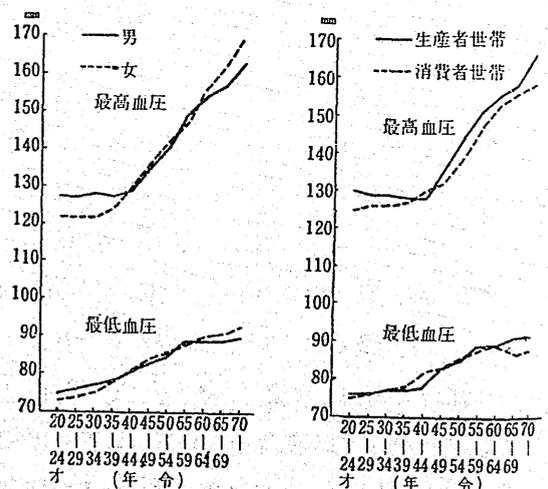
性別、年齢階級別の最高、最低血圧の分布をみると第17図の如く年齢の増加とともに最高、最低とも上昇する。例えば5月調査の結果では最高血圧は男子では40~44才前後より上昇をはじめ以後年齢とともにほぼ直線的に増加し、60~64歳で154mmHg、70歳以上では163mmHgに達する。女子では35歳未満では男子より低い平均値を有するが、その上昇は男子より早く35~39歳から上昇を始め60歳までは、ほぼ男子と同様の値を示しているが、60歳以上になると反つて男子を凌ぐようになる。

最低血圧は動脈硬化症の進展に特に関係が深いものと考えられているが、これも最高血圧と同様年齢の増加とともに上昇する。最低血圧の上昇曲線は最高血圧より緩慢であるが、60~64歳では男子で89mmHg、女子で90mmHgとなり、女子ではそれ以後もお僅か

座高は男女を通じて平均0.5~1.0cm程度、消費者世帯が上位にあるが、上腕囲は乳幼児の場合は男女とも消費者世帯が優れ、また男子の6~16歳、女子の4~14歳の年齢では生産、消費の世帯に著しい差はないが、生産者世帯の方が僅かばかり優れ、男子17歳以上と女子15歳以上では0.5~1.0cm程度生産者世帯の方が上位にある。

胸囲の場合もほぼ上腕囲と同じような傾向を示し、

第17図 性別・年齢階級別血圧 (33年5月)



ながら増加する。

高血圧は最高血圧で150mmHg以上、最低血圧で90mmHg以上とされているので60歳以上になると男女とも高血圧症の範ちゆうに入ることは注目される。

また生産者世帯の最高血圧は消費者世帯よりも一般的に高い傾向を示している。消費者世帯細分による統計は対象数が少く不十分であるが概して日雇・家内労働者世帯は他の業態に比し男女ともやや高い。そのほかは顕著な差は認められない。

最低血圧は生産、消費の両世帯の間に著明な差は認められないが、65歳以上では消費者世帯が僅か低くなっている。また消費者世帯細分による業態別の差は最高血圧と同じく顕著でない。

次に5月と11月の測定結果を比較してみると一般に男女および各年令共、5月の方が高く11月が低い。これは冬期期間中における栄養摂取状態、環境条件等により影響をうけているものと思われる。

以上のように血圧は年令の増加と密接な関係を有しているが飲食物との関係は明らかでなく、特にそれを構成している栄養素との関係は本調査で判断することは困難である。しかし従来から述べられているように生産者世帯すなわち農民の食生活は、米食偏重等血圧を上昇させる要因を含んでいるものといえよう。

7. 食 材 料 費

ここでいう食材料費とは、摂取した全食品量について購入、自家生産、貰い物等の別を問わず、すべて市場価格に換算して一人一日当りの平均を示したものである。

1) 全国1人1日当り食材料費

全国1人1日当りの食費は103.12円（うち動物性食品入手に要した費用は25.86円）で前年の96.86円を6.5%上回っている。なお、これを食品群別にみると、総額中に占める米類の比率は31.0%、小麦4.4%、大麦2.2%、穀類全体では37.7%となっており、米の占める割合が極めて高いことを示している。

副食費では魚介類の占める割合が13.1%、獣鳥肉類6.1%、豆類5.5%などが主だったもので、次いで野菜類6.1%、果実5.0%となっている。

調味・嗜好品の占める割合も9.8%と、かなり高い率を示し、食生活内容に多分に奢侈的性格が盛り込

第41表

1人1日当り食材料費および比率

	金額	金額				構 成 比				対 前 年 比			
		世帯				世帯				世帯			
		全 国	生 産 者	消 費 者	そ の 他	全 国	生 産 者	消 費 者	そ の 他	全 国	生 産 者	消 費 者	そ の 他
円	円	円	円	%	%	%	%	%	%	%	%		
総 額	103.12	92.77	110.93	91.32	100.0	100.0	100.0	100.0	+ 6.5	+ 5.8	+ 6.7	+ 1.3	
穀 類	38.88	42.81	36.58	35.57	37.7	46.1	33.0	39.0	+ 5.8	+11.2	+ 3.5	- 6.5	
い も	2.47	2.53	2.43	2.43	2.4	2.7	2.2	2.7	-10.8	-12.8	- 6.5	-31.5	
豆 類	5.71	5.50	5.87	5.49	5.5	5.9	5.3	6.0	+ 1.2	+ 2.0	+ 0.3	+ 3.6	
魚 介 類	13.47	9.73	16.03	12.36	13.1	10.5	14.5	13.5	+ 2.1	- 7.8	+ 6.1	- 0.3	
肉・卵・乳	12.39	6.64	16.41	9.55	12.0	7.2	14.8	10.5	+17.4	+ 5.6	+18.1	+38.8	
野 菜 類	6.30	5.99	6.51	5.98	6.1	6.5	5.9	6.5	+ 6.2	- 1.6	+10.9	+ 9.3	
果 実 類	5.19	4.07	6.01	3.91	5.0	4.4	5.4	4.3	+ 8.6	+ 7.7	+ 5.8	+40.1	
そ の 他	18.70	15.50	21.09	16.03	18.1	16.7	19.0	17.6	+ 8.3	+ 9.5	+ 7.7	+ 1.7	